

令和3年度 事業計画

令和2年度は、新型コロナウイルスが猛威を振るい、世界経済や生活環境にも大きな変化をもたらしました。当協会が運営する鳥羽ビジターセンターも50日間の休館を余儀なくされるなど、伊勢志摩を訪れる観光客も激減する一年間でした。令和3年度は、コロナ禍以前の実績を目指しての一層の努力が必要となります。

当協会では、伊勢志摩国立公園指定75周年のけじめの年となり、これまで継続してきた「Happy Birthday! 伊勢志摩国立公園」を三重県と協力して実施する中で「第4回石原円吉賞」表彰式を開催し、また環境省事業「満喫プロジェクト」への協力や、中日文化センター主催の「伊勢志摩ウォーキング」の講師の継続、そして伊勢志摩国立公園エコツーリズム推進協議会の事業にも参加するなど伊勢志摩の発展のため積極的に活動していきます。

加えて、鳥羽ビジターセンターの移転に関しましては、令和3年9月10日（予定）に鳥羽マリンターミナルへの移転を目指し準備を進めてまいります。

新転地では、伊勢志摩の「海の玄関口」として伊勢志摩を訪れる観光客に対して、これまでのサービスがより向上できる環境を目指して展示内容の充実にも取り組んでいきます。また、併せて鳥羽ビジターセンター跡地の活用につきましても新年度に置きましては将来を見据えてより具体的な議論を深めていきます。

(1) 伊勢志摩国立公園エコツーリズム促進広報事業

① 伊勢志摩エコツアーガイドマップの配布

新型コロナウイルス感染予防のため旅行形態にも変化があり、3蜜を避けアウトドア思考が強くなってきました。当協会作成のエコツアー等のフィールド紹介マップを機会あるごとに配布し、伊勢志摩におけるエコツーリズムの知名度を高めていきたい。

② 伊勢志摩カレンダー等の製作

伊勢志摩を代表するデザインや写真を使って広くマスコミ関係に公開。カレンダー作成により伊勢志摩国立公園の魅力アップを図りながら、売り上げ増を目指します。

③ 伊勢志摩上空からの写真・動画の発信

空中写真家・松本氏がパラグライダーから撮影した美しい伊勢志摩国立公園の画像を広く公開。特に英虞湾の空撮写真は、伊勢志摩サ

ミットに使用された経緯もあり、今でも多方面に活用され国立公園としての魅力を全国にアピールしています。令和3年度も雑誌、マスコミ等に提供して伊勢志摩の露出アップにつなげます。また、現在あるがままの国立公園をデータとして後世にも残し伝えていきます。

④ ホームページからの情報発信

ホームページより伊勢志摩国立公園の魅力を情報発信することで、利用者の理解を深め、観光客誘致を通じて地域社会の発展に寄与します。そして、閲覧者を増やすためにも今後も少しずつ手直しを行っていきます。

⑤ エコツアーの開催助成

3市1町及び各地のエコツアー・ボランティア団体等との共同企画として実施。伊勢志摩地域の自然環境の素晴らしさを知っていただき、また、郷土料理作り等に参加することで地域社会への理解を深め地域の発展に寄与します。

7月 伊勢市 「御塩浜と御塩殿神社を巡る」

11月 伊勢市 「平家の里エコツアー」

10月 鳥羽市 「離島めぐりエコツアー」

12月 志摩市 「和具をめぐるエコツアー」

1月 南伊勢町「ニラハマ展望台エコツアー」 他

⑥ 「Happy Birthday! 伊勢志摩国立公園」と「石原円吉賞」事業

⑦ 伊勢志摩国立公園エコツアーリズム推進協議会事業

⑧ 中日文化センター主催「伊勢志摩ウォーキング」講師派遣

中日文化センターが開催する講座「伊勢志摩ウォーキング」に講師を派遣します。コースは、伊勢志摩国立公園指定60周年に作成した「伊勢志摩ウォーキング60」の中から抜粋。年間開催予定は、12コース。

⑨ 関係機関への協力事業

○伊勢志摩国立公園自然ふれあい推進協議会

○「鳥羽まちなみ水族館」

○「鳥羽クラフト展」

○伊勢志摩学生団体誘致委員会

○鳥羽市エコツアーリズム推進協議会

○環境省・伊勢志摩国立公園地域協議会

○その他、関係事業

(2) 鳥羽ビジターセンターの効果的な運営

① 来訪者に伊勢志摩情報の提供と案内

鳥羽ビジターセンター訪問者に伊勢志摩国立公園の特徴と見どころを説明。観光資料の提供と地域の情報やアクセスなどを案内します。そして地域の案内パンフや街歩きマップをさらに充実していきます。尚、令和3年9月には、現在の鳥羽駅前から鳥羽マリンターミナルに移転します。伊勢志摩の「海の玄関口」にふさわしい施設を目指します。

② 常設展示

「海女漁の関係資料」、「伊勢志摩の航空写真」、「伊勢志摩の観光ポスター」「クラフト作品」などを展示し、来訪者の興味を高めます。

③ 児童向け「クラフト教室」の開催

児童を対象に、貝殻や石、海岸への漂着物等を使った粘土細工教室を開催しながら同時に保護者向けのアクセサリ作り体験も開催します。時期は、夏休みと年末の2回。

(3) 自然環境保全活動（グリーンワーカー事業）

伊勢市、鳥羽市、志摩市、南伊勢町のボランティア団体の協力を得て、各地域での清掃活動を行い自然環境の保全、整備に役立たせる。

二見浦周辺、鳥羽駅前佐田浜一円、答志地区海岸、おうむ岩周辺、国府白浜、相賀浦ニワ浜、田曾白浜など年間20～25ヶ所。

(4) 伊勢志摩国立公園指定70周年事業に関係して

平成28年度の「伊勢志摩国立公園指定70周年事業」で制作した、伊勢志摩の空撮20枚の写真パネルを活用して、他団体の展示会等に参加する。また、国立公園指定記念日（11月20日）をめぐり「第4回石原円吉賞」の表彰式及びイベントを実施します。

(5) その他関連事業